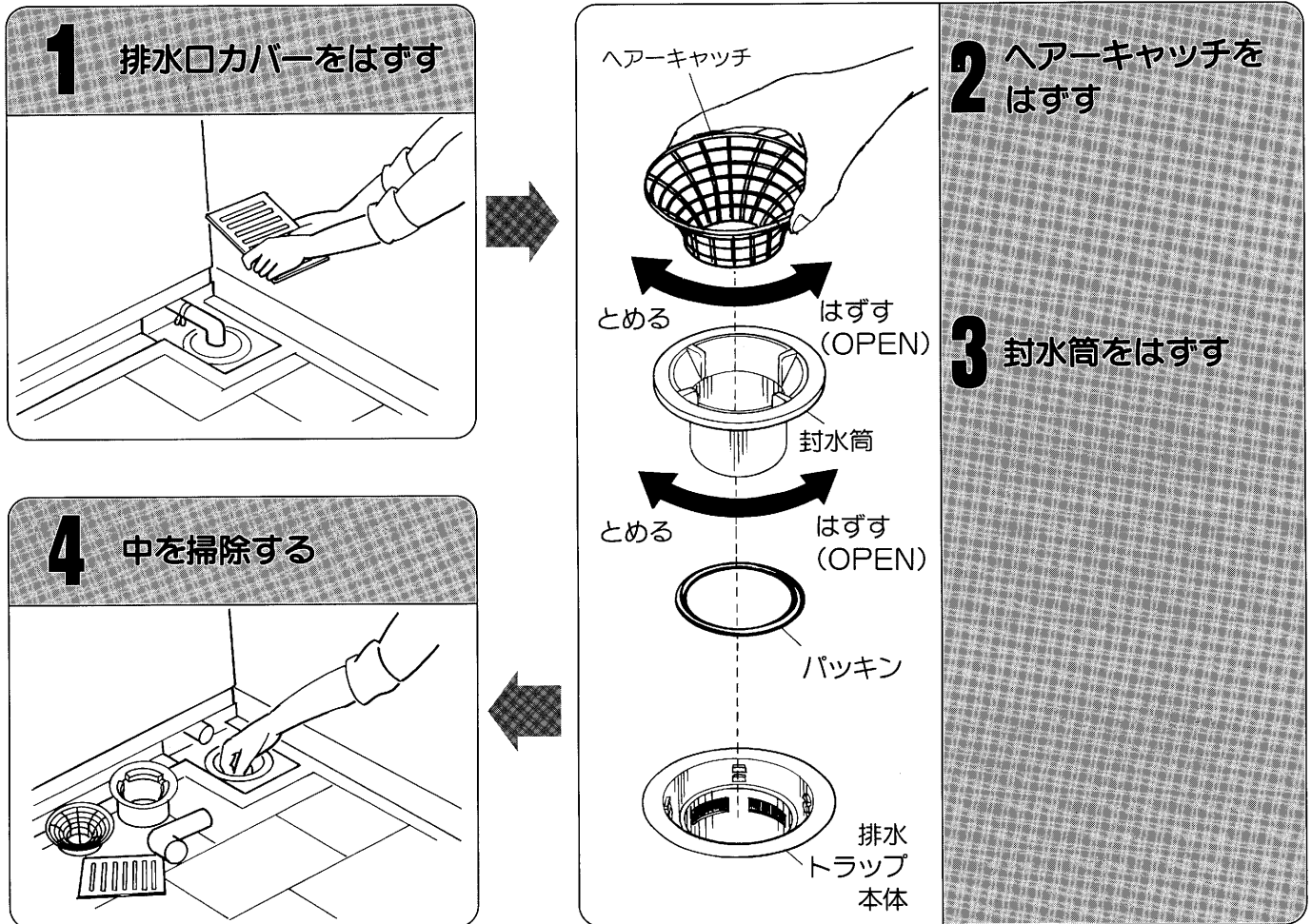


排水トラップの掃除のしかた



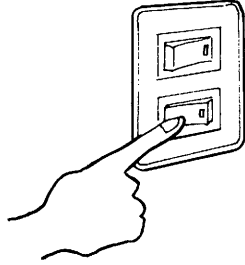
換気扇、換気乾燥機の掃除のしかた



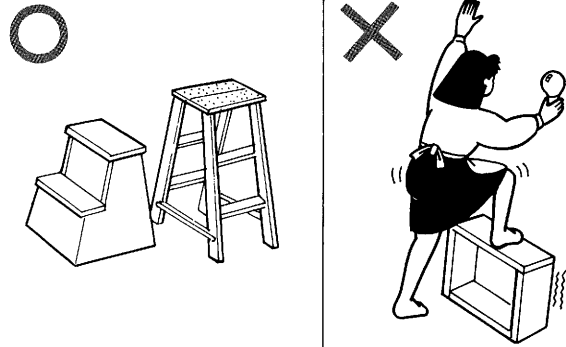
■くわしくは換気扇、換気乾燥機の取扱説明書をご覧ください。

照明器具の交換

必ず電源を切る

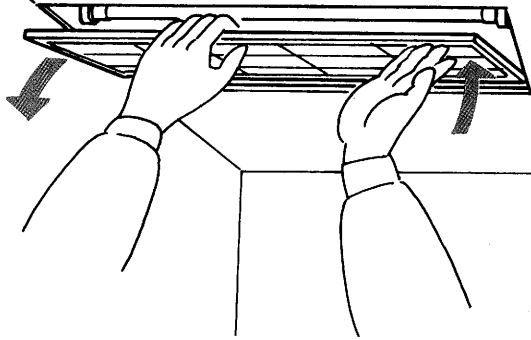


安定のある台を使う

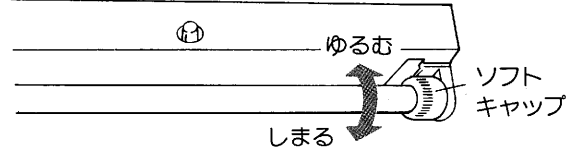


アーチ天井蛍光灯のとき

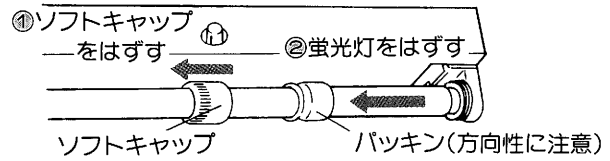
1 照明カバーをはずす



2 ソフトキャップをゆるめる

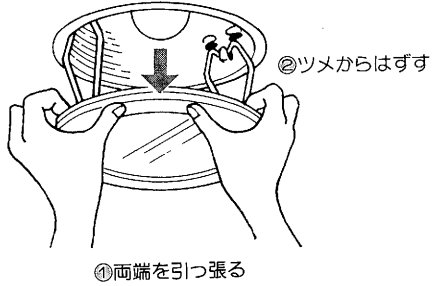


3 蛍光灯をはずす



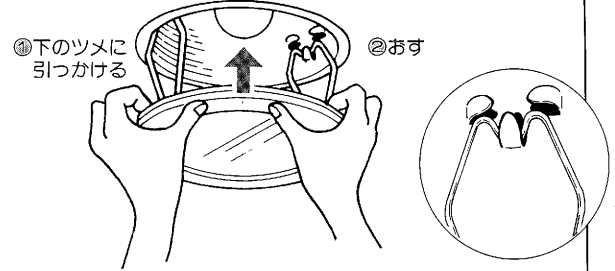
ダウンライトのとき

カバーを引っ張りはずす



④両端を引っ張る

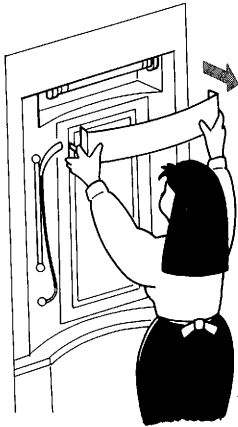
カバーの取り付け方



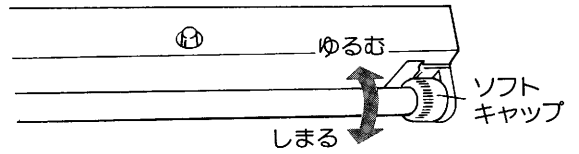
■白熱球38W

ニッチ組みライトのとき

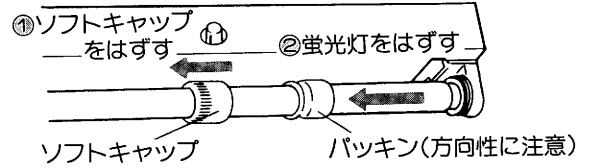
1 照明カバーをはずす



2 ソフトキャップをゆるめる

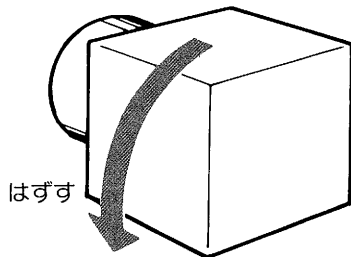


3 蛍光灯をはずす



白熱灯のとき

照明カバーをはずす



●白熱球57W

おねがい

- 元どおり、しっかり取付けてください。
- パッキン付の蛍光灯を交換するときは、使用する蛍光灯にパッキン、ソフトキャップを必ず取り付けてください。

必ずお守りください

フロふたの上にのらない



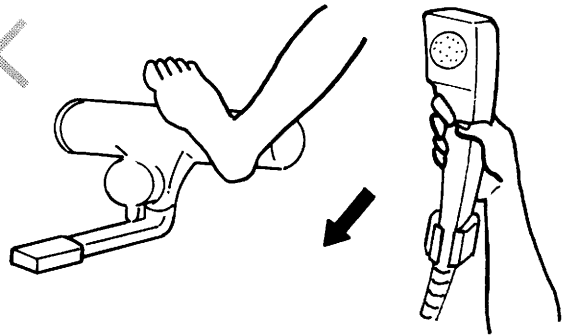
浴槽カウンターや、便器の上にのらない



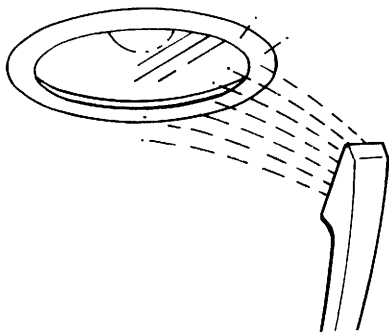
器具にぶら下がらない



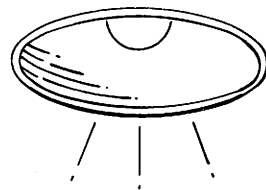
押したり、引っばったりしない



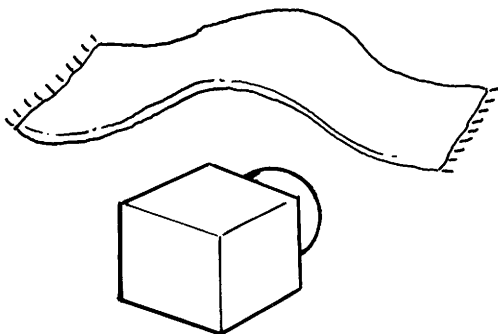
器具に直接水をかけない



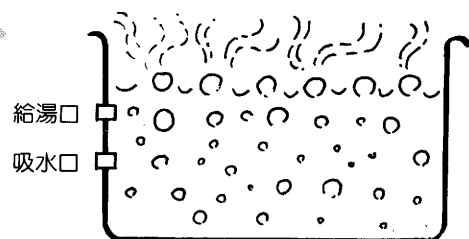
カバーなしで使わない



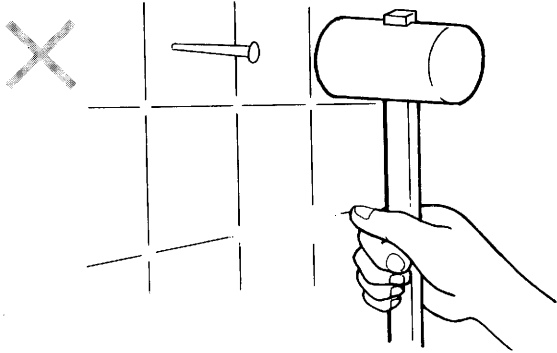
照明グローブにタオルをかけない



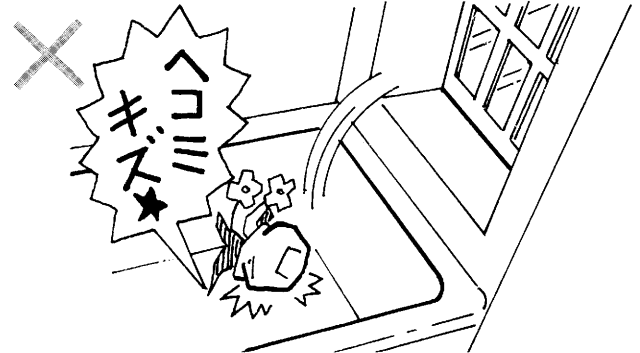
沸かし過ぎない



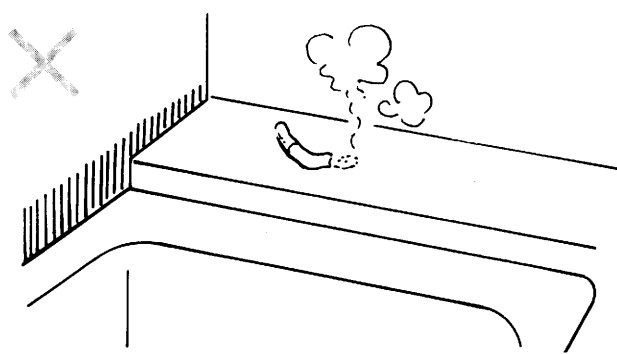
釘打ちしない



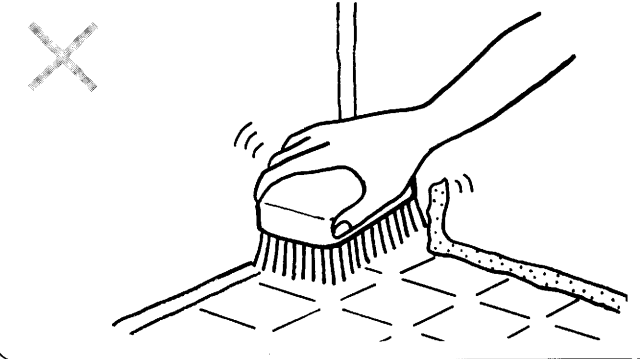
物を落とさない



タバコの火などを置かない



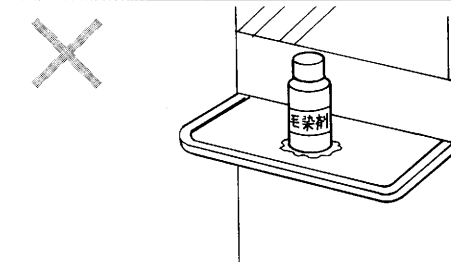
コーキング部を強くこすらない



いおう・アルカリ系入浴剤を使わない

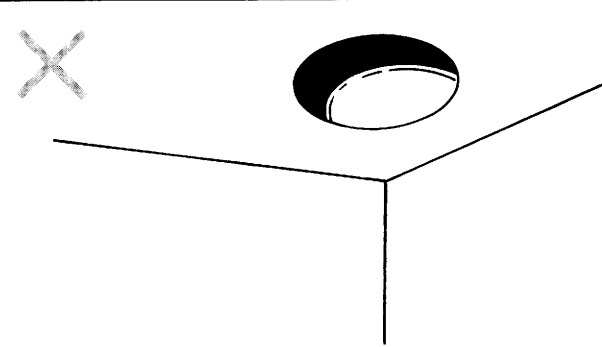


毛染め剤の容器を放置しない

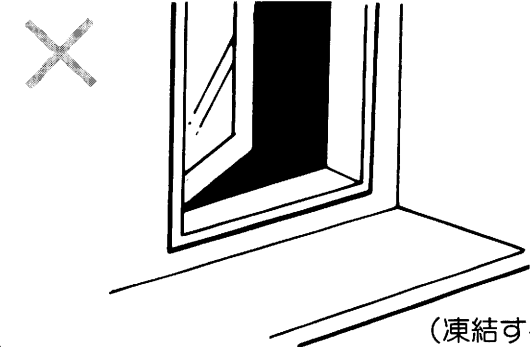


●毛染め剤の付着はシミの原因になります。付着した場合すぐに水洗いして下さい。

天井点検口は開けっ放しにしない



冬場、窓を開けっ放しにしない

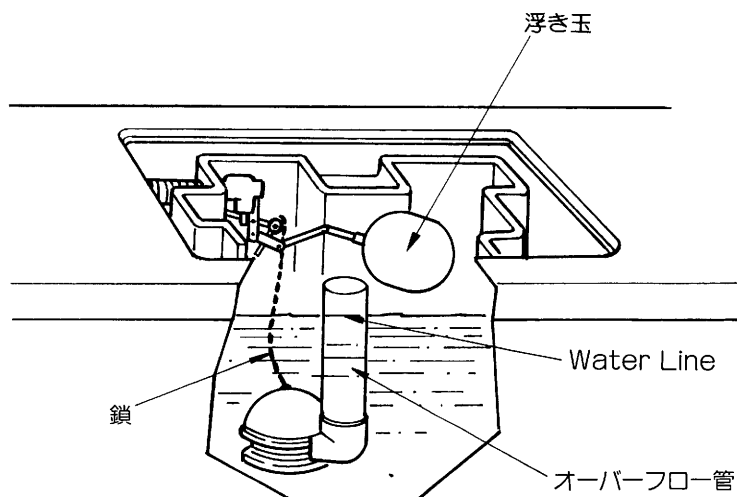


(凍結する地域)

故障かな？と思った時

修理をされる前に、次の事項を確かめてください。

こんな時	原因	処置
蛍光灯が点灯しない	グローランプがゆるんでいる。	グローランプをしめる。
	管球(蛍光灯)の角度がずれている。	管球の角度のズレをなおす。
	グローランプ・管球の寿命が切れている。	グローランプ・管球を交換する。
		(注)電源を切ってから作業を行ってください。
シャワーの勢いが弱い または、変化する	給湯能力が不足している。	シャワー中は、できるだけ他で湯を使わないようにする。
湯温が上がらない または、変動しやすい	給湯器の湯温設定が低い。	給湯器の設定温度を上げる。 (50℃程度にする。)
	給湯器の適水量が少なくうまく点火しない。	給湯器の設定温度を下げ、適水量を多くする。(50℃程度にする。)
	給湯能力が不足している。	シャワー中は、できるだけ他で湯を使わないようにする。
ロータンクの水が止まらない	鎖がはずれている。	鎖を元の位置に引っかける。
	浮き玉がはずれている。	元にもどし、ナットを締める。
	給水の水圧が強すぎる。	止水栓を締めて、水圧を下げる。



アフターサービス

本物件は建築会社と弊社との間で下記の様な保証になっております。

●商品名（ユニットバスルーム）

保証期間	(1) 本 体	竣工検査後	2 年間
	(2) 付属部品	竣工検査後	1 年間

注：○「本体とは、ユニットバスの天井・壁・床及び建具材と、これらを組み合せて箱体を構成するための部品類。

○「付属部品」とは、天井・壁・建具材につけられた部品及び床に設置された部品。

但し、下記事項によるものは保証致しかねます。

- (イ) 取扱い説明書に従わない、使用上の誤りによる損傷。
- (ロ) 組立後の移動及び建築物の変形や改造による損傷。
- (ハ) 天災、火災、その他不可抗力による損傷。
- (ニ) その他、製造・組立以外の損傷。

みなさまの窓口

松下電工お客様ご相談センター

修理サービスのご依頼はお買求めの販売店・工事店へ

松下電工製品のお買物相談・お取り扱い方法・お手入れ方法、その他贈答品などの修理サービスに関してご不明な点がございましたら下記のお客様ご相談センター・窓口にご相談ください。

北海道地区	お客様ご相談窓口	中部地区	お客様ご相談窓口
札幌お客様ご相談センター (〒060)札幌市北区北九条西2丁目1番地 (011)727-5033	旭川 (0166)23-9462転 釧路 (0154)31-2992転 函館 (0138)49-4036転		富山 (0764)31-5539転 金沢 (0762)45-5390転 福井 (0776)54-8425転
東北地区	お客様ご相談窓口	近畿地区	お客様ご相談窓口
仙台お客様ご相談センター (〒980)仙台市青葉区二丁目11番21号 (022)268-5856	青森 (0177)38-2461転 秋田 (0188)64-5141転 盛岡 (0196)43-7291転 山形 (0236)25-4846転 郡山 (0249)42-2371転	大阪お客様ご相談センター (〒540)大阪市中央区城見2丁目1番3号 (松下電工ビル) (06)946-6555	京都 (075)661-5146転 滋賀 (0775)64-9366転 和歌山 (0734)74-5681転 神戸 (078)731-1195転 姫路 (0792)22-8544転
関東地区	お客様ご相談窓口	中国・四国地区	お客様ご相談窓口
東京お客様ご相談センター (〒108)東京都港区芝4丁目8番2号 (03)3769-4820	新潟 (025)269-6615転 宇都宮 (0286)34-0404転 高崎 (0273)63-7967転 水戸 (0292)41-9595転 甲府 (0552)35-4175転 大宮 (048)668-1831転 千葉 (0472)27-3626転	広島お客様ご相談センター (〒730)広島市中区中町7番1号 (082)247-9438	米子 (0859)22-9244転 岡山 (0862)41-3184転 山口 (08397)2-8515転 高松 (0878)43-3571転 松山 (0899)47-2886転
中部地区	お客様ご相談窓口	九州地区	お客様ご相談窓口
名古屋お客様ご相談センター (〒450)名古屋市中村区名駅南2丁目7番55号 (名古屋MDビル) (052)581-7208	静岡 (054)261-0585転 三重 (0592)27-5310転 岐阜 (0582)72-4653転 長野 (0262)28-3824転	福岡お客様ご相談センター (〒812)福岡市博多区博多駅南1丁目9番8号 (092)531-5605	北九州 (093)931-8978 大分 (0975)58-6784転 長崎 (0958)43-3995転 熊本 (096)359-5018転 宮崎 (0985)26-6189転 鹿児島 (0992)51-3217転 沖縄 (0988)76-8274

[注]：所在地、電話番号が変更になることがありますので予めご了承下さい。
転印の電話は各地区のご相談センターへ自動転送しておりますので、つながるまでに多少の時間がかかります。
ご相談窓口とセンター間の転送通話料金は弊社負担です。

(平成3年12月現在)

平成4年9月に下記へ移転予定

(〒810)福岡市中央区薬院3丁目1番24号
電話番号は変更なし

販売店・工事店